

# 光星初戦突破 延長11回 激闘制す

## センバツ開幕



開幕試合を延長の末制し、喜ぶ八学光星ナイン  
18日、阪神甲子園球場

第96回選抜高校野球大会は18日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕した。東北地区代表の八学学院光星は開幕試合で関東第一(東京)と対戦し、延長十回タイブレークの末、5-3で勝利し、2回戦に進んだ。

先行される展開となった光星は、七回2死満塁で代打の小笠原由宇の右前適時打、九回1死1、三塁で三上祥司の右犠飛で二度追い付き、延長戦へ望みを付けた。

十回は両者とも無得点に終わり、十一回、先攻の光星は1死1、三塁から途中出場の萩原涼太が右前に運んで勝ち越すと、さらに悪

詳細12、13ページ  
関連記事23ページ

### ▽1回戦

八学光星	0000000101
関東第一	000010010
(東京)	
	003
	01
	35

(延長11回)  
10回からタイブレーク

送球と暴投でリードを広げ、逆転勝利を手にした。投手陣も粘り強さを見せた。先発したエース左腕の洗平比呂は、伸びのある直球に変化球を効果的に織り交ぜ、9回2失点。延長戦は同じ左腕の岡本琉奨が気迫のこもった投球で相手の反撃の芽を摘み取った。

同日の開会式では、青森山田の橋場公祐主将(むつ市出身)が「今日からの選抜大会を次の100年へ向けた新たな一歩とするべく、全身全霊をかけて戦い抜くことを誓います」と力強く選手宣誓した。

青森山田は21日に京都府京都市の1回戦(午後2時開始予定)、光星は23日に星稜(石川)との2回戦(午

前11時半)にそれぞれ臨む。(取材班)